



国府台女子学院

小学部だより

令和2年2月号

市川市菅野3-24-1

Te l 047-322-5644

f a x 047-322-5655

<https://www.konodai-gs.ac.jp/>

県内私立小学校造形展

— 学年を超えての共同制作 —



1月15日から24日まで、市川市のニッケコルトンプラザにて、「県内私立小学校造形展」が開催されました。県内外から大勢の方が来場し、作品に見入っておりました。

小学部は、全校児童作品の「キラキラタワー」と「ハコハコストーリー」、美術クラブ作品の「私たちの空」を出品しました。

各校ともに力作が揃っていましたが、他校の保護者や子供たちが本学院小学部の作品を見て、来年の参考にしようと言って、見入っていた姿が印象的でした。

子供たちの夢が広がる発想力は素晴らしいものがあり、また、異学年での制作も思いやりの心を育むうえでとても有意義な時間となりました。

2月の行事予定

3日	なわとび集会	18日	職員会議
4日	クラブ（3年生見学）	19日	5年自動車工場等見学
5日	6年茶道教室	20日	授業参観、学級懇談
	3年消防署見学		新中1学用品等販売
6日	6年国会等見学		アフタースクール説明会
7日	涅槃会（仏教朝礼）	23日	天皇誕生日
	証明写真撮影		私立小学校フェア
8日	小中高授業公開	24日	振替休日
	新中1ガイダンス	25日	クラブ 最終
11日	建国記念の日	28日	2時間授業
15日	休業日		（高等部謝恩会）
17日	朝会	29日	休業日

書初め、絵手紙、年賀状展

1月15日から、本日2月1日まで、校内書初め展、絵手紙展、年賀状展が開かれました。

広いアリーナで真剣に筆を運んだ書初めは、いずれの学年の児童も素晴らしい作品でした。また、絵手紙や年賀状もデザインや配色などに思いが込められていましたので、満足のいく作品となったのではないのでしょうか。

そして、それらの中で、学院長賞に選ばれたのは、年賀状の部では、6年の行木さん。書初めの部では、6年の池田さんでした。おめでとうございます。



学院長賞 行木ゆりさん 池田朱里さん

「心のエネルギー」

1月21日、4年生は、稲毛海岸精神科クリニックの森本先生から、「心のエネルギー」のお話をいただきました。「心のエネルギーは、仲直りなどやらないといけないことに対して決断が下せない時や、ストレスを感じている時に消費され、逆に、辛いと感じることなどに向かって頑張っているときは、エネルギーが充填されていますよ。」とのことでした。

2月の生活目標

「寒さに負けずに、元気に遊びましょう」

「涅槃会」

2月15日は涅槃会、お釈迦さまが亡くなられた日です。お釈迦さまは、説法をされる旅の途中のクシナーラで、もう一歩も進むことができないほど、病気が重くなりました。沙羅双樹の林の中に床を敷き、静かに頭を北に向けて横になられました。そして、最後の説法が始まりました。



「すべての生あるものは必ず滅び、会った者はいつか離れる。御身ら、怠らず勤めよ」

お釈迦さまは、御年80歳で自分の成すべきすべてのことを成し終えて、静かに涅槃に入られました。涅槃とは、仏さまの悟りのことですが、お釈迦さまが悟りの境地にお入りになったことを意味します。

仏さまのみ教えを、この世に初めて広めてくださったお釈迦さまのお徳を偲ぶとともに、仏教を学ぶ者として自覚を新たにする日です。本年度、小学部においては、2月7日（金）に行います。

ちょっとうれしい話

～ 電子ゲームにはない 昔あそびの価値 ～

1月31日に1年生は、生活科の学習の一環として、学院近隣の「すがの会」の葛西さんをはじめ9名の地域の方から、お手玉、おはじき、あやとり、けん玉、わらべうたの昔あそびを教わりました。

子供たちの感想の中には、「初めてお手玉やけん玉をやったけれど、いつものゲームと違って、どれも面白かったです。」などと話してくれ、体を使ったり、友達と工夫し合ったりしてコミュニケーションを楽しむことの楽しさを感じ取ったようです。



地域の皆様も、楽しく過ごし若返りましたとおっしゃっていました。